

平成28年第10回教育委員会会議録

日 時 平成28年8月25日（木）午後2時30分 開議
場 所 尾道市教育会館2階 会議室
署名委員 村井委員

午後2時30分 開会

- 山北委員長** それでは、ただいまから第10回教育委員会定例会を開きます。
会議日程は印刷配付のとおりです。
本日の会議録署名委員は、村井委員をお願いします。
日程に入ります。日程第1、業務報告及び行事予定を議題といたします。
業務報告及び行事予定のうち、重要な項目がありましたら順次報告をお願いします。
- 信藤庶務課長** 庶務課長。庶務課に関します業務報告並びに行事予定についてお知らせをいたします。業務報告ですが、8月10日、後ほど議案でも御説明をさせていただきますけれども、教育委員会事務点検評価学識経験者会議を開催いたしました。そして、本日、教育委員会定例会でございます。次に行事予定ですが、9月定例市議会が開会いたします。9月6日が開会で、8日、9日と一般質問がございます。文教委員会が15日木曜日、20日が最終の閉会となっております。9月29日、教育委員会定例会の予定でございます。以上です。
- 安藤主幹（学校施設整備担当）** 学校施設整備担当主幹。学校施設整備に関する業務報告及び行事予定を報告します。2ページをご覧ください。まず、業務報告ですが、現在、中学校4校において耐震改修工事、改築工事、校舎改築に向けての校舎のレイアウト等について協議を行っております。次に、行事予定ですが、高西中学校の耐震改修工事がこの8月末でもって完了の予定です。以上です。
- 安保生涯学習課長** 生涯学習課長。生涯学習課の業務報告並びに行事予定を御報告いたします。3ページをご覧ください。まず、業務報告でございますが、7月27日から8月8日まで全国高等学校総合体育大会サッカーとソフトボール競技を開催しました。大変暑い中、熱戦が繰り広げられ、多くの観客に御来場していただき、盛況に終了しました。また、8月10日、11日に尾道市今治市少年スポーツ交歓大会軟式野球、サッカー、ミニバスケットが開催されました。21日には第5回キッズフェスタを開催しました。次に、行事予定ですが、9月

10日、11日にしまなみトライアスロン大会 in 尾道2016が開催されます。

引き続きまして、図書館について順次指定管理者から報告のあった事業につきまして、中央図書館から各図書館について御報告いたします。4ページをお願いいたします。まず、中央図書館の業務報告ですが、毎月の定例行事に加え、7月29日に子ども1日図書館員で3名の小学生が図書館の業務体験を行いました。行事予定につきましては記載のとおりです。

5ページをご覧ください。みつぎ子ども図書館の業務報告ですが、8月7日にプログラミングワークショップを開催し、大人や子供23人がパソコンでキャラクターが動くようなプログラミングの体験を行いました。行事予定につきましては、9月25日に図書館コンサートとして、ジャズやラテンなどの曲を中心としたコンサートを行います。

瀬戸田図書館の業務報告につきましては、8月13日にキッズフェスタに協賛し、夏休みおはなし会スペシャルとして紙芝居などの読み聞かせや簡単なコンサートを行い、44名の参加がありました。行事予定につきましては、6月から月に1回行っていきます読み聞かせとミュージックケアのおはなしと音を楽しむ会を9月3日に行います。

6ページをお開きください。向島子ども図書館の業務報告につきましては記載のとおりでございます。行事予定につきましては、9月11日に作家の今井絵美子さんの講演会「ストーリーテリングの世界へようこそ」を行います。

7ページをお開きください。因島図書館の業務報告につきましては、7月31日に夏の音楽祭としてギターや篠笛などの演奏を行い、110名の参加がありました。行事予定は記載のとおりでございます。以上でございます。

○細谷因島瀬戸田地域教育課長 因島瀬戸田教育課長。因島瀬戸田地域教育課の業務報告並びに行事予定を御報告いたします。8ページをご覧ください。業務報告及び行事予定につきましては、いずれも記載のとおりでございます。なお、業務報告には記載しておりませんが、8月22日月曜日に事務連絡のため臨時の館長会議を開催し、情報交換をしております。以上でございます。

○小林美術館長 美術館長。美術館の業務報告並びに行事予定を尾道市立美術館から順次報告します。9ページをご覧ください。最初に、尾道市立美術館について御説明します。6月25日から8月14日まで特別展「岩合光昭写真展 ねこ」を開催し、その展覧会において7月31日に「ねこづくりワークショップ!」、8月14日の最終日には「フェイスペイント ねこになろう!」と「ねこづくりワークショップ!」を同時に開催し、大盛況で幕を閉じることができました。この展覧会の入館者につきましては、45日間で1万8,414名を数え、1

日平均約409.2名という驚異的な数で、過去10年間で最多を記録しております。美術館に一度も足を運んだことのない多くの方に来館いただき、美術館のすばらしさをアピールでき、今後の展覧会に結びつくものと考えております。8月20日から10月2日まで特別展「写楽と豊国 役者絵と美人画の流れ」を開催しておりますが、8月21日に国際浮世絵学会常任理事の中右瑛氏の記念講演「写楽のミステリーの時代」を開催し、その後、記念ギャラリートークを行いました。参加者43名が写楽の謎にくぎ付けになっておりました。8月23日にはドイツ、オーストリア、イギリス、フランス、チェコで演奏活動を行っているフォルテピアノ演奏者の大村圭子さんによりミュージアムコンサート「ジャポニズムを愛したパリの作曲家たち」と題して記念コンサートを開催しました。2階ロビーにおきまして、暮れなずむ尾道水道の舞台演出の中、ピアノの音色に21名の参加者が酔いしれておりました。

続きまして、行事予定でございますが、9月3日から11日まで第9回夏休み子ども学芸員の旅作品展を尾道市民センターむかいしまココロにおいて展示します。9月4日、18日には学芸員の解説によるギャラリートーク、11日、25日にはわいわいがやがやおしゃべり鑑賞会を実施します。

圓鏝勝三彫刻美術館におきましては、9月6日から12月4日まで特別展「圓鏝勝三幻想の世界展」を開催します。この展覧会では、幻想を初め、夢、不死鳥など、非現実的な世界の作品を中心に展示します。圓鏝芸術と呼ばれるその魅力をお楽しみいただければと思います。

平山郁夫美術館におきましては記載のとおりでございます。以上です。

○瀬戸学校経営企画課長 学校経営企画課長。学校経営企画課に係る業務報告並びに行事予定について御報告いたします。10ページをご覧ください。まず、業務報告についてですが、7月29日金曜日、学校経営サブリーダー研修会を行いました。8月9日火曜日から8月24日水曜日まで学校評価研修会を行いました。これは各学校の校長を5日間、8グループに分けて、それぞれの学校で工夫している点などについて協議し、参考になる点も多くあったのではないかと捉えております。8月25日木曜日、本日ですが、小・中学校校長会議を行いました。続いて、行事予定について御報告いたします。8月29日月曜日、学校評価研修会ですが、最後の1グループを行います。9月7日、学校経営サブリーダー研修会を行います。9月10日土曜日から9月25日日曜日まで小・中学校において秋の運動会体育大会が行われます。今年はかなり暑い日が続いているので、熱中症についての注意喚起が必要だと思っているところです。以上です。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。教育指導課に係る業務報告並びに行事予定

について御説明申し上げます。11ページをご覧ください。初めに、業務報告です。8月3日、尾道教育研究会全体研修会を実施しました。今年から会場がしまなみ交流館になりましたが、実行委員の先生方の事前打ち合わせや役割の確認が決定していたこともあり、運営面でも特に問題なく進めることができました。幼稚園、小学校、中学校の実践報告と福岡教育大学河野准教授の講演を行い、これまでの取組の共有化と今後の方向性について確認することができました。8月8日、中学校リーダー研修会を実施しました。市内中学校から63名の生徒会執行部代表が集まり、各学校の取組等についてグループに分かれて報告、協議をした後、尾道青年会議所、因島青年会議所の方々からその報告についての御講評をいただきました。青年会議所のメンバーとしてさまざまな地域貢献をされているの方々より、学校の先生とは異なる視点から中学生の取組について御講評をいただいたことが、生徒の意欲を高めたり新たな視点を持たせることに大変有効ではないかと思えます。

続いて、行事予定でございます。誠に申し訳ございませんが、1つ予定の掲示漏れがございました。9月1日、尾道市特別支援教育推進委員会を実施いたします。この委員会は、過去、国の特別支援教育体制推進事業の指定を受け、推進委員会を設置し、尾道市における特別支援教育の充実に向けた協議を行うものです。このたびは、障害のある子供の教育に関する制度改正や尾道市における就学相談の現状等について報告並びに協議を行う予定です。記入漏れがございましたことをお詫びし、追記をお願いします。申し訳ございませんでした。また、今年度も9月3日から5日まで尾道市子ども科学展を開催いたします。現在、小・中学校の理科担当の先生方が科学実験や当日の科学研究の展示などの準備を行っています。多くの市民の方に来ていただけるよう、広報にも力を入れてみたいと考えています。また、2学期は各学校における公開研究会、授業公開がピークを迎えます。各学校における研究の成果を発表し、子供たちに力をつける授業づくりについて協議をされることで、市内児童・生徒の学力向上につながるよう学校へも指導してまいります。以上でございます。

○山北委員長 それでは、御質問、御意見ありますか。

○中司委員 学力調査の結果が8月に出るといふふうにお聞きしておりましたが、もう結果が出ましたのでしょうか。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果については月末でございます。また、全国学力・学習状況調査の公表については、先日報道でもございましたとおり、データの収集漏れがあったということから後日になります。ただ、広島県「基礎・基本」定着状況調査については、

各学校の結果が市教委へ報告されており、幾らかの情報はもらっております。

○中司委員 お聞かせ願えることがありましたらお願いします。

○杉原教育指導課長 1年間この学力向上に向けて学校といろいろな協議をしながら実践を積み重ねてきたわけですが、残念ながら現状からすると、今年度大変厳しい結果であると考えております。特に、中学校における全国学力・学習状況調査についてはひょっとすると昨年度よりもより厳しいものとなると。

○山北委員長 小学校は。前は、小学校が話題になったから。

○杉原教育指導課長 広島県「基礎・基本」定着状況調査では、昨年度と比較すると若干小学校はよくなったとは思いますが。

○中司委員 そのより厳しいということを委員全体で認識をしたいと思いますのですが、具体的にはどのような状況でしょうか。

○杉原教育指導課長 現在は全ての通過率しか情報としていただいておりませんし、まだ暫定値でしかいただいていないのですけれども、県の平均値と比べると尾道市全体の平均値は低いという結果です。

○中司委員 その低さですが、どの程度低いのでしょうか。

○杉原教育指導課長 手元にデータが整っていませんので、まだ結果が公表されておきませんので、具体的なことを申し上げることはできないのですけれども、昨年度並、もしくは昨年度よりもう少し下がっているかと。

○山北委員長 雰囲気はわかった。けれども、そこから状況把握するとしたら来月の情報が確認できてからするしかない。

○中司委員 ここに至ってという表現をあえて使わせていただきますけれども、全市的にやはり学力の向上というのはかなりの熱意を持って取り組まないともうどうしようもないところまで来ているという認識をしてよろしいのでしょうか。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。熱意の部分については、我々としては各学校熱意を持って取り組んでいただいているとは思っています。ただ、一朝一夕に結果として結びつくということにはならなかったのではないかと思います。

○中司委員 これまでのやり方ではいけないということでしょうか。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。出題される問題が小学校5年生に対しては1年生からの積み上げ、中学校2年生に対しては中学校1年生までの積み上げとなっています。いわゆる対問題に対するような取組をただけではなかなかできないだろう。小学校1年生のは早い段階から確実に力をつける取組というものを積み重ねていかないと、今年頑張ったから次の年にすぐ結果が出るという

ふうなことにはなっていないのかもしれませんが。ただ、我々がやってきた取組が今年度の調査結果に効果がなかったということにつきましては、我々も反省していますし、なぜここまでやったと思っているのですがそれが結果につながらなかったのかということについては申し訳なく思っています。

○中司委員 本腰を入れてという、改革的な取組を行わない限りこの状況を脱出できないのではないかと、そういう見通しを持つのですけれども、私は放送界に長くいましたけど、放送界の先輩で磯野さんという方が山口の教育長をなさったときに、最低に近かった学力というのを3年ぐらいでちゃんとしたレベルに持っていかれたという、その記事を中国新聞で特集しておられたのを読んだことがあります。いろいろな情報を手に入れながら、早期に子供の学力をつける対策をきちんとしていかなければならないという認識を全員が持つ必要があるだろうと思います。深刻な事態という認識は持ってよろしいということでしょうか。よろしく願いいたします。

○佐藤教育長 今私が見ている中の情報だけでは、具体的にどういったところがどういうふうにとというのは学校別にも情報がないし、中身の数値の本当の粗の比較しかまだ私の認識にないから、具体的にどこがどういうふう、どの学校の取組がどういうふうであったけれどどうなのかというところまではデータとしてもらえていないので、今日でも事前に皆様方にまだ御説明できるような環境にもないし、そういった議論が今交わせるようなタイミングでもない私が捉えていたので、ちょっとその部分が認識がもしかしたら悪かったのかもわかりません。現状そういうふう認識してよろしいのですかね。また、具体的にそういうデータも含め我々のところで分析ができる段階で御説明もしたい。

○中司委員 そうですね。来月の会議でそのような説明をいただけたら。

○佐藤教育長 させてもらいたいと思います。よろしく願いします。

○山北委員長 難しいところではあるのですが、現場の頑張りようはたくさん聞いていますし、うちの事務局もね。教育現場も頑張っておられる。それを1年で答えが出ないからだめというのはつらい。いや、それでも1年で結果を出さないと周りと言われる。そのどちらの立場に私たちがいればいいのかはちょっと僕もわからないところです。中司さんはこれから議会や市民がまだだめなのかという声を今言われたのだらうと思います。でも僕はもう少し長い目で見てもいいのではないかと思います。怒られるのは私たちが怒られればいから、1年、2年、3年かけて答えが出ればいなというふうにも思う。現場の決意のほどはあると思うよ。

○佐藤教育長 教育長。基本的には、委員長が今言われた部分で言えば後者。そ

んなに悠長に期間を置いてやっているつもりも正直ありません。とは言いながら、去年分析して取り組んだことが今回どうなっているのかというのは非常に気になります、私自身も。では、対策を打ったことが本当に効果が出ていたのか、新たな問題が浮上しているのか、そのあたりも含めて検証したものでないと中司委員さんの御質問にもお答えができないと思いますし、今後の取組の方向性も出せないということで、その辺もやはり来月の段階では皆さん方に公表させていただいて、具体的な議論の中で各学校へまた戻していく作業をしたいと思えます。よろしくお願いいたします。

○中司委員 よろしくお願ひいたします。

○山北委員長 よろしくお願ひします。

ほかにはありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 先ほど子ども科学展の話がありましたけども、毎回行くのですが、大盛況で、向島のこころの駐車場がいっぱいで、何か手当てしないと大変だなと思う。ありがたいことなので、駐車場をもう少し考えられたほうがいい。みんなあちこちの駐車場へ行って指図されているので大変だろうと思うけれども。少し違法駐車も見えてきたなということで配慮ください。

ほかにありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 それでは、ないようですので、日程第1、業務報告及び行事予定を終わります。

次に、日程第2、議案の審査に入ります。

議案第43号、平成28年度教育委員会補正予算要求書を議題といたします。

提案理由の説明をお願いします。

○信藤庶務課長 庶務課長。議案第43号平成28年度教育委員会補正予算要求書について御説明いたします。9月定例市議会に提出する教育委員会関係の補正予算について教育委員会の御承認をお願いするものでございます。13ページをお開きください。補正予算の総括表ですが、今回の補正予算では総額4,840万円の増額をお願いしております。財源の内訳として、特定財源が地方債900万円、繰入金3,500万円の計4,400万円、残る440万円が一般財源となっております。このうち地方債については、議案書14ページの歳入のところに記載をしておりますけれども、高等学校建設事業債でございます。議案書15ページに歳出を記載しておりますけれども、南高校高等学校費、高等学校管理費では、先ほど歳入のところで申し上げました高等学校建設事業債を財源として、南高等学校の非構

造部材等耐震補強工事に係る工事請負費900万円をお願いしています。

次に、生涯学習課、社会教育費、図書館費では、中央図書館空調設備の修繕料として4,800万円をお願いしています。なお、中央図書館の空調設備につきましては、当初、請負工事に対応する予定であったため工事に係る設計業務委託料を計上しておりましたが、修繕対応することになったため当該委託料920万円をあわせて減額しております。

次に、因島瀬戸田地域教育課、保健体育費、保健体育総務費についてですけれども、申し訳ありませんが1点修正がございますので、御訂正をいただければと思います。一番右側の内容説明欄のところに「水路設計委託料」とありますが、正しくは「水路設置委託料」でございます。この内容としましては、6月23日の大雨災害で田熊市民スポーツ広場の斜面が崩壊し、グラウンドと周辺の側溝に崩壊したのり面の擁壁や崩土が流入しております。今後の対応策が確定できるまでの間、グラウンド周辺の側溝の機能を確保するため、仮設の水路を設置する委託料として60万円をお願いするものでございます。以上、簡単でございますが説明とさせていただきます。御審議の上、御承認賜りますようお願いいたします。

○山北委員長 御質問や御意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 それでは、ないようですので、これより議案第43号を採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 異議なしと認め、本案は全会一致で原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第44号平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書についてを議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

○信藤庶務課長 庶務課長。それでは、議案第44号平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について説明させていただきます。議案集の16ページをお開きください。この議案の提案理由ですけれども、地方行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書を作成いたしましたので、尾道市教育委員会教育長事務委任規則第1条第17号の規定により教育委員会の承認を求めるものでございます。内容につきましては別冊でお示しをしておりますの

で、こちらをご覧いただければと思います。今回の報告は、平成27年度に行いました施策、事務事業のうち、尾道教育総合推進計画に掲載されている主要事業43項目について点検評価を行ったものでございます。別冊の54ページをお開きください。8月10日に、掲載をしております学識経験者3名をお招きして学識経験者会議を開催し、御意見を伺いました。学識経験者からいただきました御意見については、55ページ以降に取りまとめて掲載をさせていただいております。その評価の概要について申し上げます。

学力向上対策、特色ある学校づくり、図書館事業を初め、実施した施策、事務事業について概ね高い評価をいただいたものと捉えております。その一方で、これまで以上に教育委員会が学校設置者として学校に寄り添うことや家庭、学校、地域の連携に取り組んでいくことが重要であること、またイベント等は市民のニーズを再確認し、改善を図ること等の御指摘をいただいております。さらに、社会情勢の変化や機会を的確に捉え、迅速に取り組むよう御示唆もいただきました。これらのことにつきましては、新たな教育総合推進計画策定の際にも検討をしてみたいと考えております。なお、市議会への公表でございしますが、本日の議会で議決をいただきました後、速やかに行いたいと考えております。以上、御審議の上、御承認を賜りますようお願いいたします。

○山北委員長 御質問、御意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 内容は何とか確認、そして修正をいただきながら報告をまとめた経過がありますからいいと思うのですが、今私たちが初めて目にするのは学識経験者の意見ということで、各担当でこれは思いと違う意見が出たとかという注意を喚起するところはあるですか。ざっと見ている限りはどうということはないという評価ですが。ありましたら教えてください、なさそうですね。それでは、一定の評価をいただいたということと理解しましょう。

それでは、これより議案第44号を採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 異議なしと認め、本案は全会一致で原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第45号平成29年度尾道市立小学校及び中学校の学校選択制度の実施についてを議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。議案第45号平成29年度尾道市立小学校及び中学校の学校選択制度の実施について御説明いたします。

平成29年度尾道市立小学校及び中学校の学校選択制度を実施するため、尾道市立小学校及び中学校の学校選択制度実施要綱第5条第1項に規定する受け入れ可能人数について別表1のとおり定め、また実施日程につきましては別表2のとおり定めたいので、教育委員会の承認を求めるとでございます。

なお、平成29年度の当該制度の実施につきましては、例年どおり各学校長の意見を聴取し、各学校の実情等を考慮しながら全ての学校で選択希望者を募集できるように整理させていただきました。以上、御審議の上、御承認賜りますようお願いいたします。

○**山北委員長** それでは、御質問、御意見。学校選択制の継続は教育プランの柱でもありますし、子供、そして保護者が選択をしていける学校というシステムを継続していきたいと思っています。その上で、従来どおりということと理解していいのですかね。

ほかに御意見はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**山北委員長** それでは、ないようですので、議案第45号を採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**山北委員長** 異議なしと認め、本案は全会一致で原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第46号尾道市いじめ問題対策連絡協議会委員の解嘱及び委嘱等についてを議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

○**杉原教育指導課長** 教育指導課長。議案第46号尾道市いじめ問題対策連絡協議会委員の解嘱及び委嘱等について御説明いたします。本議案は尾道市いじめ問題対策連絡協議会委員の一部解嘱に伴い、別紙3名の委員の委嘱及び任命を行おうとするものでございます。21ページをご覧ください。新たな委員の委嘱期間は、平成28年9月1日から平成28年12月31日まででございます。具体的には、委員の新任が3名でございます。人数は昨年度と同じ11名となっております。3名の新任につきましては、人事異動等により前任者が尾道市いじめ問題等対策連絡協議会規則第3条に定める種別に該当しなくなったために新たに解嘱及び委嘱をするものです。男女比と平均年齢ですが、男性8名、女性3名、平均年齢が54.2歳で、昨年度と比べ男性が1名減、女性が1名増で、平均年齢は0.8歳ほど上がっております。委員における男女比の偏りについて、今年度1名の女性委員の増員があったものの、これについては継続課題でございます。ただし、委員につきましては警察署、法務局、PTA連合会や小・中学校教育

研究会、生徒指導部会等から選出していただいていることから、組織における男女の比率に偏りもございます。今後、女性委員の増員につきましては市全体でも進めていることであり、各機関への働きかけにより努力をしてまいります。以上、御審議の上、御承認いただきますようよろしくお願いいたします。

○山北委員長 御質問、御意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○村井委員 ちょっといいですか。この中の生徒指導部会の部会長というのと生徒指導部会の部長というのはどう違うのでしょうか。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。各小学校中学校教育研究会は、それぞれの部会をつくっていくに当たり、校長が部会長、そして教職員の中から部長を選出するようになっております。部会長は校長、そして部長は教員からという、そういう意味で役職を分けております。

○村井委員 ありがとうございます。

○山北委員長 それでは、ないようですので、これより議案第46号を採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 異議なしと認め、本案は全会一致で原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第47号平成29年度に尾道市立小学校及び中学校の特別支援学級で使用する教科用図書の採択についてを議題といたします。

この議案については個人情報を含んでおりますので、本案の審査は非公開とさせていただきますのようですがよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 異議なしと認め、議案第47号は非公開といたします。

以上で日程第2、議案の審査を終わります。

次に、日程第3、報告・協議に入ります。

報告第12号平成29年度に広島県尾道南高等学校で使用する教科用図書の採択についての報告をお願いします。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。報告第12号平成29年度に広島県尾道南高等学校で使用する教科用図書の採択について御説明申し上げます。広島県尾道南高等学校長から別紙のとおり平成29年度使用教科書採択の申請が行われたことを受け、県立学校の教科書採択の手續に準じて事務局として承認することを報告いたします。尾道南高等学校におきましては、平成29年度に広島県尾道南高

等学校で使用する教科用図書の採択基本方針に基づき、校内に校長、教頭、教務主任等から成る教科書選定会議を設置し、選定作業を行いました。選定に当たっては、夜間定時制の高等学校の特性を考慮し、簡潔な構成、平易な表記、学習意欲を喚起する表現等の視点を設定し、慎重な調査研究及び選定が行われたとの報告が尾道南高等学校長からありましたことを申し添えさせていただきます。以上でございます。よろしくお願いいたします。

○山北委員長 報告ということで、この教科書を使用するということですね。

御質問、御意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山北委員長 ないようですので、以上で日程第3を終わります。

これより非公開審査に入りますが、そのほかに委員さんから何か御意見がありますか。

○中司委員 夏休みもそろそろ終わりに近づきましたけれど、何か事故等、いろいろ知っておかなければならないことがありましたら教えてください。

○杉原教育指導課長 教育指導課長。まず、事故や病気等、子供の健康等にかかわることですが、大きな事案については報告は受けておりません。1点うれしい報告がございます。御調中学校男子ソフトボール部がこのたびの全国大会で全国優勝させていただきました。皆さんの御支援のおかげだと感謝申し上げます。1点御報告いたします。

○中司委員 大変うれしいお知らせをありがとうございました。

それともう一つ、私も御報告がございます。杉原さんをお願いしておりました小津安二郎の「東京物語」を見る小・中学生の誘いということでいろいろお手配いただきまして、私もきのう参加してまいりました。10人ちょっとの小・中学生が参加していました。終わりましたからワークショップが開かれました。尾道大学の美術学科の方たちに教えを請いながら、「東京物語」のイメージをポストカードに書くということをやりました。みんなとても意欲的に参加して大学生と交流し、また中学生たちは小津安二郎について調べたり、あるいは「東京物語」について調べたり、いろいろと調べるということと同時にやってくれていまして非常にいい機会、勉強のきっかけになったかなと思われました。どうぞ次年度も継続をよろしくお願いいたします。大変各関係のいろいろな御理解を賜りましてありがとうございました。以上です。

○山北委員長 いい話の後、悪い話ですけども、新聞に載っていた出版会社からお中元だとかをもらっている校長というのが全国で何百人か出たのがありましたよね。尾道はどうですか。あれは公表されていないのですか。

○佐藤教育長 広島県があったのですか。

○山北委員長 いや、それはわからないから、あったら知りたい。この通知がここになかったということはなかったという理解でいいのですか。それとも、こちらから積極的に聞きにいかないといけないのか。ましてや、尾道がこれはいいと選択した教育芸術社なんかが名前に出ていたりしたら裏切られたような気持ちで。だから、こちらから求めて情報がもらえるのだったら聞いてほしい。意外と多く的人数だったので、それは全国でしょうけれど、でも、うちが採択したものがあるから。

○佐藤教育長 いや、調査があるならあると答えればいいし、なかったらないと言えればいいし、報告は受けてないからそれはなかったものと思っている。新聞でも広島県はなかった。

○山北委員長 一度聞いてみてもらえますか。尾道市であるのだったら名前教えてくださいませんか。お中元をもらったとか、これは違法なのですか。よろしくないという意味なのですか。

○佐藤教育長 よろしくないのではないですか。ちょっと状況がわからないのなら調査すると答えないとしょうがないです。

○山北委員長 ああいう記事が載って、うちはどうなのかというだけで留めておくというのは私としてはだめなのです。確認しに行きましょうということですね。お願いします。

それでは、先ほど決定したとおりこれより非公開となりますので、関係者以外は退席をお願いします。

暫時休憩とさせていただきます。

午後 3 時 20 分 休憩

議案第47号「平成29年度に尾道市立小学校及び中学校の特別支援学級で使用する教科用図書の採択について」

(非公開審査)

○山北委員長 以上をもって本日の日程は終了しました。

これをもって本日の会議を散会すると同時に、第10回教育委員会定例会を閉会いたします。

次回の定例教育委員会は9月29日を予定しております。

ありがとうございました。

午後 3 時40分 閉会

尾道市教育委員会会議規則第20条第2項の規定によりここに署名する。

尾道市教育委員会 委員長

尾道市教育委員会 委員

尾道市教育委員会 書記